高知県版J-クレジット森林管理プロジェクトにおける

プロジェクト実施地以外の土地に関する

永続性確認方法についての説明会実施記録

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 |  |
| 日時 |  |
| 場所 |  |
| 参加者 | 説明者：その他参加者： |
| 記録者 |  |
| 会議趣旨 | 会議開催理由：△△△（以下「甲」という）は、高知県版J-クレジット制度においてプロジェクト登録の申請を検討している。本制度において、持続可能な森林経営を担保するため、森林経営計画（又は森林施業計画）単位でプロジェクト申請を行うこととされている。ただし、森林経営計画（又は森林施業計画）単位で行うことが困難な場合は、方法論FO-001の適用条件３で定める要件をすべて満たす場合に限り、森林経営計画（又は森林施業計画）の中からプロジェクト実施者自らが所有又は管理する森林の一部のみを抽出することを認めるものとされている。本会議では、当該森林経営計画（又は森林施業計画）内の○○○（例：土地所有者）である□□□（以下「乙」という。）に対して、当該要件の内容について、説明し、了解を得ることを目的とするものである。説明事項：1. 当該プロジェクト登録日以降、平成43年3月31日までの間に、当該プロジェクト実施地において、土地転用（収用などの避けがたい土地転用を除く。）及び不適切な主伐（森林経営計画又は森林施業計画に基づかない主伐や伐採後の放棄）等温室効果ガス吸収効果を消失させる行為を行わないこと
2. 当該プロジェクト登録日以降、平成43年3月31日までの間に、第三者に当該土地を譲渡する契約を行う際には、譲り受け人に上記内容を説明すること。
 |
| 議事録 |  |